

授業科目名	アサーション(コミュニケーション技法)	科目コード	配当年次	単位
担当教員	川島 忍	HH99	2	2
科目の概要				
<p>本教科で学ぶ「アサーティブ」とは対人関係の課題を、自分も相手も尊重しながら話し合い、双方にとって納得のいく合意点を探っていくためのコミュニケーションスキルです。社会で起きる問題の多くはコミュニケーションの不全から起きるとされるが、アサーティブを活用し他者と相互にコミュニケーションを取りながら問題解決に取り組んでいく、具体的なスキルの習得を目指す。</p>				
科目の到達目標				
<p>①アサーティブなコミュニケーションとはどういうことか、さまざまなシチュエーションから相互尊重を基本とした円滑なコミュニケーションを行うために必要な知識を身につける。 ②相互に尊重したコミュニケーションを進めるための具体的なセリフや伝え方、聞き方をワークによって学び、それを日常の業務や生活に活かしていくことができる。</p>				
テキスト	<p>『アサーティブコミュニケーションの基本』森田 汐生, 産業能率大学, 2020年 『アサーティブコミュニケーショントレーニングブック』森田 汐生, 産業能率大学, 2021年</p>			
テキストの読み方				
<p>①さまざまなビジネスシーンで役立つアサーティブコミュニケーションを理解する。 ②リーダーとしてのまたメンバーとしてのアサーティブコミュニケーションを理解し、さらにハラスメントへの留意を含めた困難な場面でのアサーティブな表現について理解を深める。 ③チームの生産性の維持およびチームの人間関係の健全化を実現するため、模擬事例を通してアサーティブなコミュニケーションのトレーニングを行い、同時に自己分析を深める。 ④社会的な変化によりコミュニケーションがより複雑になっている今、意識化とトレーニングによりアサーティブのゴールを正しく理解し、自分も相手も尊重した話し合いをするというアサーティブコミュニケーションの基本を確認する。</p>				
単位修得の方法				
<p>①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。 または、 ②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。</p>				